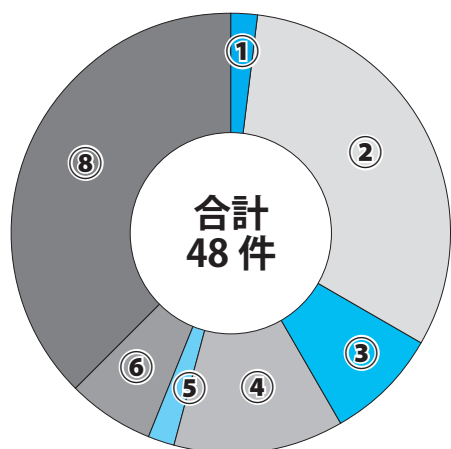


市長への手紙『分類別受付件数』

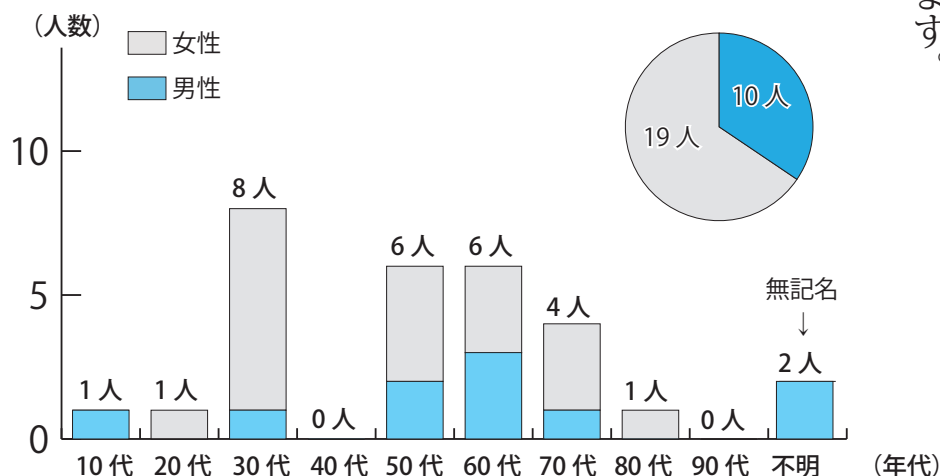
※回答を「希望する」のみ



平成 30 年度は、29 人の方から 48 件の意見を頂きました。

手紙の内容は、その他が 18 件と最も多い件数となっており、市の行政全般に関することや、地域の身近な悩みなどが寄せられました。また、インフラ整備に関する意見 15 件（平成 29 年度 11 件）と多いことから、皆さんのインフラ面に対する関心が増加しました。

市長への手紙『年代別人数のグラフ』



10 代から 80 代までの幅広い年代から意見を頂きました。

手紙を頂いた方の男女比は、女性の割合が多く、特に 30 代の女性から多く意見を頂きました。

市は、皆さんとの協働による住みよいまちづくりを目指すとともに、寄せられた意見を市政に反映するため、平成 27 年 10 月から『市長への手紙』の取り組みを始めました。今回は、平成 30 年度に寄せられた主な意見の内容などを紹介します。

『市長への手紙』

平成 30 年 4 月から平成 31 年 3 月まで
（皆さんから寄せられた意見）

市長への手紙『主な意見』

熱中症予防のため、所得の少ない家庭にエアコンを設置する費用を補助してほしい。

男性（年齢不明） 新沼地区【平成30年7月2日受け付け】

【回答】

冷房器具を設置していない生活保護世帯と高齢者のいる市民税非課税世帯に対し、7月1日から冷房器具を購入する費用などの全部または一部助成を始めました。

※助成額や対象となる要件などは問い合わせください。

●申請・問い合わせ先

▽生活保護世帯

社会福祉課保護係（☎372205）

▽65歳以上の高齢者がいる市民税非課税世帯

健康福祉課高齢福祉係（☎372174）



おでかけミニバスの台数を増やしてほしい。

男性（62歳） 富沢地区【平成30年4月16日受け付け】

【回答】

おでかけミニバスは、平成30年1月から2台増やし、現在4台で運行しています。さらなる車両の追加などは「おでかけミニバス運行ルート検討会」の意見を踏まえ、検討していきます。

【その後の対応】

平成30年12月3日（月）から全ルート週1回から週2回の運行となり、経路も19ルートから21ルートへ拡充しました。



市道東部198号線の路肩が崩れているので、修繕してほしい。

男性（68歳） 本笑地区【平成30年5月7日受け付け】

【回答】

手紙にありました市道の崩落部分は、指摘を受けた後の5月8日に修繕しました。



修繕後



修繕前

『市長への手紙』を書く前に

確認いただきたいこと

平成30年度の市長への手紙は「インフラ整備」や「防犯・防災」への問い合わせが多くを占めておりますが、その主な内容は▽道路を舗装してほしい
▽地域に防犯カメラや街灯を設置してほしい
などでした。

緊急を要するもの以外で、地域に関する道路や街灯などは、行政区長を通しての要望となりますので、行政区長に相談願います。

●問い合わせ先

情報政策課広報広聴係（☎372117）



『市長への手紙』
コーナー
QRコード

今回紹介した手紙のほかに、今後のまちづくりの参考になる意見が多く寄せられました。
寄せられた意見は、市のホームページ『市長への手紙』コーナーに掲載しています。左記のQRコードからもご覧いただけます。
住みよいまちづくりのため、今後も皆さんの声をお待ちしています。